

NAKAI モトカップ 2020シリーズ ポケバイ&キッズバイク レギュレーション 特別規定

●開催クラス

クラス	参加資格	車輛規定
チャレンジキッズ	1周30.0秒を切れない者	イーグル・74Daijiro・CRF50・TTR50・DRZ50・QR50 他
ビギナーキッズ	1周28.0秒を切れない者	イーグル・74Daijiro・CRF50・TTR50・DRZ50・QR50
エキスパートキッズ	1周28.0秒を切れる者	イーグル・74Daijiro・CRF50・TTR50・DRZ50・QR50
モタードキッズ	制限なし(大人でも参加可)	CRF50・TTR50・DRZ50

●開催日程

第1戦 3月 22日(日)
 第2戦 6月 7日(日)
 第3戦 8月 16日(日)
 第4戦 11月 22日(日)

●開催地

中井インターラーキット
 〒259-0157 神奈川県足柄上郡中井町境1023
 TEL 0465-81-1160
 FAX 0465-81-1161
<http://www.kidsracing.info>

●組織委員会 大会委員長 秋沢 匠
 競技長 秋沢 匠

●申込方法

- ① サーキット窓口
- ② 銀行振込 (申込書を郵送、もしくはFAX & 当日持参すること)
 　　ジャパンネット銀行 すずめ支店 (普)4484074 中井インターラーキット
 　※振込名はライダー名にて
- ③ WEBエントリー(クレジットカードもしくはコンビニ決済) 受理書(押印)を当日までに提出する
- 申込書提出(印鑑押印)と参加費用を支払いした時点で、申込完了となります。
 　WEBエントリーの場合は受理書(押印)を当日までに提出して下さい。

●申込締切 各開催日の7日前まで

●参加費用 全クラス 6000円
 2クラス 10000円
 レイトフィー(締切後支払いの場合) 2000円増し
 マイポンダ一割引(Mylaps計測機所有者) 500円引き

- 締切を過ぎてから支払があった場合は、レイトフィー2000円を持って受理します。
- 締切を過ぎてから参加取り消しした場合は、参加費用は返還されません。

●クラス別規定 チャレンジクラス:レースにて1周30.0秒を切った場合は、次戦よりビギナークラス参加とします。

●参加資格 そのクラス参加に当たり、ライダーに技量が備わっていないと大会委員長が判断した場合は、参加をお断りする場合があります。

服装について

1. ビギナーキッズ、74Daijiroクラスについては、革製のツナギ・グローブを着用する事。但し、安全上破れたり穴の開いていないものとする。
2. モタードキッズクラスについては、ロードレース装備もしくはモトクロス装備(MXウエア等)を着用する事。
 　但し、MXウエアの場合はヒジとヒザのプロテクターを装着してください。
3. チャレンジキッズクラスについては、革製のツナギを推奨する。無き場合は、プロテクターを着用する事。
4. ヘルメット(フルフェイス)を着用する事。JIS規格C種もしくは同等以上のものとする。
 　オフロードヘルメットの場合はゴーグルを着用してください。
5. モタードキッズクラス以外は、ヘルメットリムーバーを着用する事。

車両規定

1. クラス別規定は次の通り。

● チャレンジキッズクラス

- ① 出場車両のメーカーは問わない。
- ② エンジンの種類は、標準装備エンジンに限る。尚、排気量はメーカー表示49cc以下とする。但し、水冷エンジンは不可とする。エンジンの改造は不可とする。
- ③ 標準装着部品の脱着は不可とし、標準部品以外の使用は禁止とする。但し、主催者が認めた物に限り可とする。
- ④ マフラーは、標準装備マフラー（チャンバー）とする。又、一切の改造を不可とする。
- ⑤ 標準装着された前輪ブレーキ装置の使用を認める。
- ⑥ 使用タイヤは、イーグル・74Daijiroについては標準装着されたものとし、オフロードベース車両については10インチ以下とする。
- ⑦ 74Daijiro車両に使用するキャブレタ一口径は13φとする。
- ⑧ 本規定に拘らず、競技長の判断で危険とみなされた車体を使用する事はできない。

● ビギナーキッズ・エキスパートキッズクラス

- ① 出場車両は、イーグル、74Daijiro、CRF50、TTR50、DRZ50、QR50、PW50とする。
- ② エンジンの改造は不可とする。
- ③ マフラーは、標準装備マフラー（チャンバー）とする。又、一切の改造を不可とする。
- ④ 使用タイヤは、イーグル・74Daijiroについては標準装着されたものとし、オフロードベース車両については10インチ以下とする。
- ⑤ 74Daijiro車両に使用するキャブレタ一口径は、15φの使用を可とする。
- ⑥ 本規定に拘らず、競技長の判断で危険とみなされた車体を使用する事はできない。

● モタードキッズクラス

- ① 出場車両は、オフロードベースとし、4サイクル50cc遠心クラッチ車両とする。
 - ② エンジンの改造は不可とする。
 - ③ マフラーは、標準装備マフラー（チャンバー）とする。又、一切の改造を不可とする。
 - ④ タイヤサイズは10インチ以下とする。
2. イーグルについては、カウリング、スクリーンは装着すること。尚、カウリング及びスクリーンは、3分の1以上カット及び破損をしていないこと。又、カウリング取付けは前方2ヶ所、後方1ヶ所以上の固定を必要とする。
 3. イーグルについては、ハンドルを一杯切った時にカウリングとタンクシートの間に指が挟まらないこと。挟まる場合は、カウリングをカットして安全を確保すること。
 4. ネジ・ボルト類やエンジン以外のベアリング等は特に規定しない。
 5. 全車両において突起物等、危険と判断された車両は、出場除外とする。
 6. チェーンとリヤスプロケット間への、指等の巻込みを防止する為のガード品を装着する事。尚、形状・材質等は問わないが、前面及び側面より指等が入り巻込まれない様、充分にカバーされたものとする。
 7. イーグルについては、レインタイヤ（ソフトタイヤ）の使用を可とし、グルーピング（溝切り）を認める。

競技規則

1. 競技の成立は3台以上の参加を必要とする。
参加台数が2台以下の場合には、「レース不成立」となります。
但し、競技長判断により安全を留意した上で、クラス混走して開催する場合があります。
2. スタート方法はスタンディングスタートとする。
3. 競技スタートの為の集合合図が示されて2分以内に集合しない者は棄権とみなす。
4. スターティンググリットに着きエンジン始動の合図がされた後、2分以内に始動が出来ない場合は、最後尾スタートとす
3分を超えた場合は、競技はスタートとなる為、競技長が決めた場所からピットスタートし競技に参加が可。
5. フライングスタートがあった場合は、赤旗にてやり直しをする事とし、2回フライングと判定された者は、
ペナルティーとして最後尾からのスタートとする。
6. ポールポジションはコースに向ってアウト側とする。
7. スタートの合図は信号又は日章旗をもって行なう。
8. 周回数は競技長の判断により変更する場合がある。
9. 燃料は市販ガソリンに限る。
10. 保安部品の不全、燃料漏れ、マフラー等の脱落・ゆるみ等自他の限らずコース内でトラブルを起こし危険な状態が生じた
場合は、競技中に於いても至急安全な場所にコースアウトし即時走行を中止して、オフィシャルの指示を待つ事とする。
11. 転倒した場合、追突等大変危険なので、出来るだけ敏速に再スタートするか、コースの外へ移動する事。
12. 出場車輛及び車検申告は1クラス1台とし、スペア車輛は認めない。
13. 予選ヒートは、モタードキッズクラス以外はタイムトライアルとし、結果により決勝グリッドが決定する。
14. 公式練習・予選にてエンジンにトラブルが生じた場合、エンジン交換を可とする。但し、クラス規定に合ったエンジンと
し、交換する場合は競技長に申告し故障したエンジンを主催者に預ける事とする。尚、申告せず交換した場合は失格とす
る。
15. 規定周回数の50%以上走行した者を完走者扱いとする。尚、この規定をクリアしていればチェックマークを受けていなくても完走扱いとする。
16. トラブル車輛がオフィシャルの指示によりピットイン又はゴールする為の走行は、他の競技者の妨害をしてはならない。
17. 競技中のコース内立入は、参加クラスのライダー以外は一切禁止とする。
18. ピットインする時、ライダーは必ず手を上げ後続車輛に合図を送ること。
19. ピットロードでは必ず徐行し、他を追い越すことを禁止する。
コースインする時は左手を挙げた後、他の車輛に十分注意し、安全なラインで速やかに加速すること。
20. 競技中は、いかなる場合もコースを逆走してはならない。これを犯した者は順位繰り下げ又は、失格とする。
21. 給油は必ずエンジンを停止して行なう。又、コース上での給油はスターティンググリットを含めて一切禁止とする。
これに違反した場合は、ペナルティーとする。
22. 故意又は重大な過失で斜行・接触等、他のライダーの走路・走行を妨害した者は、失格又は、順位を繰り下げる。
23. **黄旗振動時に追越しをした場合は、予選・決勝においてはペナルティーとして1周減算とする。**
24. 競技の終了はチェックフラッグで行いチェックマークを受けた者は、他を追い越す事無く徐行しピットインすること。
25. **ダブルチェックマークをした場合にはペナルティとして1周減算とします。**
26. レース中にオフィシャル以外の者が手助けした場合は、ペナルティーもしくは失格とする。但し、危険な状況においては
この限りではない。
27. 全ての参加者及びその同伴者は、オフィシャルの指示に従うこと。尚、これに反した場合は失格退場又は、順位繰り下げ
28. 以上の規則に限らずオフィシャルが危険もしくはスポーツマンシップに照らし不適格と判断した場合は、失格退場を命ず
る事ができる。
29. 本大会の主たる目的は、モータースポーツの振興はもとより健全なる子供達の成長を期するものである。従って、全ての
参加者並びに同伴者はその趣旨に反し、過度な飲酒・暴力行為他、反道徳的行為等により、他の参加者に多大な影響を与
え、本大会の健全な運営を阻害した者は、自他の拘らず出場の資格を停止する。
30. 競技等に関する抗議は全て書面をもって行い、競技終了後30分以内に抗議料代金5,000円を添え競技長に提出する
こと。他の一切の抗議は認められません。抗議の裁定結果は当事者に口頭で伝えられ、抗議料は抗議が成立した場合のみ
返還します。

車検

- 競技前には安全確認の為の車検（前車検）を、出場車両は必ず受けること。
合格車両には車検シールを貼り、再車検時に車検シールのない車両は失格とします。
- 車検に於いて安全基準に満たない場合は補修後再度車検を受けること。車検不合格車両は、出場不可とします。
- 車検はライダー自らがゼッケンを含む装備を持参し、クラス申告をして受けてください。
- 競技終了時、後検量を行なった場合に規定体重以下の者は失格とします。
- 全競技終了後、指定場所において再車検を行ないます。
- 再車検に於いて失格者が出ていた場合は順位を繰り上げます。

ゼッケンについて

- ゼッケン番号は年間固定番号とします。
(注) 初参加時の番号が年間固定番号となりますので、出場時は必ずその番号を指定通り車両に貼付して参加して下さい。
- ゼッケンは車両の前方とサイド両側の3箇所とし、見えるところに縦10cm以上のゼッケンを貼ること。色は白地に黒文字とし、74Daijiroマシンのみ黒地に白文字とします。但し、他主催レースに参加していてベース色が違う場合は考慮致します。
- 文字はゴシック体で太さ1cm以上の見易い書体とします。

賞典について

- 表彰は以下の通りとします。
参加台数が3台の場合には1位のみを表彰、4台の場合には2位まで入賞、5台～10台の場合には3位まで入賞、11～12台の場合には5位まで入賞、13台以上の場合は6位までを入賞とします。
- 全クラスにおいてシリーズポイントはありません。

大会委員長の権限

- レースの中止・延期
特別な理由が生じた場合は、レースを中止又は延期する事ができます。レースが中止された場合は、参加者が支払った参加費用は次戦に持ち越しとし、一切の損害賠償を主催者に請求する事はできません。
- 全ての参加者の音声、写真、映像など報道、放送、出版に関する権限を有し、この権限を第3者が使用する事を許可でき